

第2期

# おおむら子ども・子育て 支援プラン

大村市子ども・子育て支援事業計画  
大村市次世代育成支援行動計画

大村市子ども・若者計画  
大村市子どもの貧困支援計画

令和2年度～令和6年度

～みんなつながり支え合い 子どもを育むおおむらづくり～



令和2年3月

大村市





## はじめに

大村市長 園田 裕史

本市は、多良山系や大村湾などの恵まれた自然環境に加え、長崎空港や高速道路のICによる優れた高速交通網、長崎医療センター等の充実した医療ネットワークなどを背景に、県央地域の中核的都市として順調に発展してきました。

子育て支援については、平成27年3月に、平成27年度から平成31年度までを計画期間とする第1期の「おおむら子ども・子育て支援プラン」を策定し、中学生までを対象とした子どもの医療費助成、子育て世代包括支援センターの設置、第2子保育料の無料化の継続、県立・市立一体型図書館及び市歴史資料館の複合施設「ミライon」の開館等、医療・福祉・教育といった様々な分野における取組を進めてまいりました。

一方、晩婚化・少子化対策、地域でのつながりや世代間交流の推進、保育園や放課後児童クラブにおける待機児童の解消、児童虐待防止等については、引き続き取り組んでいかなければなりません。

今回、これらの取組を更に推進するため、令和2年度から令和6年度までの計画期間とする第2期の「おおむら子ども・子育て支援プラン」を策定いたしました。

本計画では、本市の将来の担い手となる子どもたちを、市民一人ひとりに応援していただき、健やかな成長を育むことで、誰もが安心して子育てできるまち“おおむら”を目指してまいります。

結びに、大村市子ども・子育て会議委員をはじめ、多くの市民の皆様から貴重なご意見をいただきましたことに、心から感謝申し上げます。

令和2年3月



# 目次

## 第2期おおむら子ども・子育て支援プラン

### 第1章 総論

	1
1 計画の策定にあたって	2
1-1 計画の目的	2
1-2 計画の位置付け	2
1-3 計画の期間	3
1-4 計画の策定体制	3
2 計画の背景	4
2-1 国の現状	4
2-2 本市の現状	8
2-3 子育て世代アンケート結果	15
2-4 子どもの生活実態調査結果	18
3 第1期計画の概要と評価	21
3-1 第1期計画の概要	21
3-2 第1期計画の評価	22
3-3 計画策定にあたっての課題	29
4 計画の基本的な考え方	30
4-1 基本理念	30
4-2 基本目標	31

### 第2章 各論

	33
基本目標1 地域における子育て力の向上	34
基本目標2 親と子どもの心とからだの健康づくり	37
基本目標3 子育てと仕事の両立	40
基本目標4 子どもの未来を育む教育の充実	42
基本目標5 一人ひとりに寄り添った支援の強化	45
取組指標	47

### 第3章 教育・保育に係る事業計画

	49
1 教育・保育に係る圏域と人口推計	50
1-1 圏域の設定	50
1-2 圏域ごとの子どもの人口推計	51
2 サービスの見込み量と確保の量	54
2-1 教育・保育	54
2-2 地域子ども・子育て支援事業	60
3 市立園の今後のあり方	65

### 資料編

	71
1 子育て世代アンケート結果(全体)	72
2 大村市内の教育・保育施設等	115
3 大村市子ども・子育て会議	120

